



夏の風物詩 半夏生涼やかに

池泉回遊式庭園が白化粧
江戸時代の建物の面影に映える

市指定文化財・大庄屋諏訪家屋敷の池泉回遊式庭園に群生する半夏生が、見ごろを迎えています。その名の通り、この季節に花をつけ、すぐ下の葉が真っ白に変わることから半夏生(半化粧)といわれるという薬草です。梅雨の晴れ間に観賞に訪れた人たちは、半夏生の白と江戸時代の面影を残す建物の風情を楽しんでいました。

6月25日 | 大庄屋諏訪家屋敷

もりやま芦刈園のあじさい 今年もあでやかに

約1万株が咲き誇る園内を散策
あじさいフェアのおもてなしも

日本アジサイと西洋アジサイ各50種5,000株が植えられている、もりやま芦刈園でアジサイが見ごろを迎えました。連日、家族連れやアマチュアカメラマンなどたくさんの人が訪れ、色鮮やかに咲き誇るアジサイの小道を散策していました。6月13日～15日は「あじさいフェア」も実施され、バザーや野菜、鉢植えのアジサイなどの販売も行われました。

6月15日 | もりやま芦刈園

給食にモリヤマメロンが登場

甘くてジューシー
旬の味覚を味わう

市立小中学校の給食に、市の特産品モリヤマメロン(アムスメロン)が登場しました。モリヤマメロンは果肉が柔らかく、皮の近くまで甘いのが特徴です。子どもたちは直接手で持ってかぶりついたり、スプーンで少しずつ大事そうに食べたりしながら「みずみずしくて甘い」「おいしい」などと話し、旬の味覚を楽しみました。

6月26日 | 小津小学校 ほか

やまもり守山サイクリング

野菜収穫や湖魚の試食
目にも舌にもおいしい地域めぐり

速野会館の主催で行われ、約30人が参加しました。参加者は自転車で風を切りながらまちを走り、蜷江神社や、モリヤマメロンを栽培しているハウスなどを見学。また、漁船クルーズで湖上から住んでいるまちを眺めたり、湖魚の天ぷら・試験栽培メロンの試食や路地野菜の収穫を楽しんだりして、地域の魅力を満喫していました。

6月25日 | 蜷江神社 ほか

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

「マチイロ」アプリを
インストール「Sidebooks」アプリを
インストールし、
「ちいき本棚」を選択

守山ニュース

「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜放送中

● 守山の甘い特産品！
ホテル印「モリヤマメロン」(再放送)
7月21日(金)午後8時20分～8時25分

● 未定
8月4日(金)午後8時20分～8時25分

YouTube「守山市広報」で
過去の放送を視聴できます